

FLYING  
TIGER



# Flying Tiger Music Night OSAKA

みんなで感動してこそ、音楽は輝く。Flying Tiger Copenhagenが  
提案する新しいミュージックイベントがはじまります!

## Klezmofobia

Flying Tiger Music

Calmera

Revili'O

櫻井喜次郎(tres-men)

シンヂ (Rocket Launcher / Drink'em All)

菅野克哉 (Elequesta Of Tabla / Mundoismo Records)

2014. 09. 03.

6 p.m. open, 7 p.m. start

at OSAKA MUSE

Shinsaibashi

チケット

前売り 900円

当日 1,000円

前売りチケットは

**Flying Tiger  
Copenhagen**

アメリカ村ストアでお求め頂けます。

取扱いストア、詳しくは  
[www.flyingtiger.jp](http://www.flyingtiger.jp)

# 私達は、Flying Tiger Copenhagen そして、Flying Tiger Music

みんなで感動を共有してこそ音楽は輝く。そう信じて、私達は誰でも参加しやすい価格設定のコンサートを開催します。なんといっても、企画する私達が自ら新鮮な音楽に驚きたいと願っていたのです。さあ一緒に素晴らしいパーティナイトを作りましょう。

## BIOGRAPHY



### Klezmofobia クレズモフォビア

燃え上がり、踊りつづけるサウンド。東欧、バルカン、ジプシー、それらのテイストを十分に発揮しつつ、さらに今までにない革新的な音楽を鳴らしつづけるKlezmofobia(クレズモフォビア)は、2004年のデビュー以来、あっという間に人々に知られるようになった。今では、まぎれもなくデンマーク最高のクレズマーバンドである。

デンマーク音楽アワードの国際賞受賞で話題となったデビューアルバム“Tanz!”(2006年)をかわきりに、2008年には“Ganze Welt”、2012年には“Kartshnik”を発表、アルバムのためのツアーは国際的な広がりを見せている。たとえばメキシコのテレビ番組“Animal Nocturno”における生出演なども含め、彼等のコンサートは500以上を数える。



### Calmera カルメラ

“SUMMER SONIC 2013”や福岡大型ビーチフェス“Sunset Live”の三年連続出場も果たした関西発エンタメ系インストプラスロックバンド。

ポップス、ジャズ、サンバ、ラテン、ロックなどあらゆるジャンルを時に楽しく、時に切なく、大阪ライクにクロスオーバーする8人組。演奏力の高さに加え、全員が関西人で構成されたメンバーならではのトーク、時にコントも取り入れたライブ演出は、近年のリピーターの増加が人気を物語っている。インディーズロックシーンをザワザワさせている、注目のバンドである。



### Revili'O レビリオ

2012年結成。アイリッシュ音楽、オールドアメリカントラッド、オルタナカントリーをベースにしたフォークロックバンド。野暮ったい土臭さの中にシンフォニックな雰囲気を持ち合わせた、独自の世界観を持つサウンドを醸し出す。バンド名の語源はボーカル野原による造語。アイリッシュパブでのライブを始めとし、全国各地のライブハウスやイベント等で活動中。



#### SITE MAP

大阪市中央区心斎橋筋1-5-6  
ミュージビル389ビル  
地下鉄御堂筋線心斎橋駅6番出口より徒歩5分  
TEL.: 06 6245 5389

## Flying Tiger Music の想い

ひとつの曲、ひとりのアーティストに、すっかり心をゆさぶられた経験ありませんか？ はじめて聞いたにもかかわらず、あるいは偶然聞いたにもかかわらず。わたしたち Flying Tiger Music は、そんな出会いを信じています。そんな出会いを愛しています。みなさまにお届けしたいのは、そう、新しい出会い。

ああ、もう、こんなすばらしい音楽があるのだったら、どんどんみなさまに紹介したい。そんな想いから、わたしたち Flying Tiger Copenhagen が自の音楽レーベル Flying Tiger Music を立ち上げたのは、2006年のこと。まずは、世界中の Flying Tiger Copenhagen に曲を配信するところからはじまりました。目標、それはジャンルや様式の壁をとりはらい、それはそれはすばらしいアーティストから最新で最高の音楽をみなさまにお届けすること。わたしたちは、常に探し出そうとしています。新鮮で心動かす音楽を。しかも、世界中のあらゆるところから。